

- 鹿児島県の年間商品販売額は卸売業の8割弱、
小売業の4割弱を鹿児島市が占める -

事業所数をみると、卸売事業所の54.7%、小売商店の29.2%を鹿児島市が占めています。年間商品販売額をみると卸売業の79.0%、小売業の39.0%が鹿児島市に集中しています。

商店の立地をみると、その他地区の割合が最も高く、次いで商業集積地区の順となっています。商業集積地区の内訳をみると、市街地型、住宅地背景型の割合が高く、駅周辺型、ロードサイド型の割合は10%以下と低くなっています。

卸売品目の年間商品販売をみると、「食肉」、「他の食料・飲料」、「他の農畜産物・水産物」、「肥料・飼料」、「野菜」、「酒類」、「生鮮魚介」など農畜水産、飲食料関係が上位に入っています。

1. 事業所(小売は商店)数、就業者数、年間商品販売額 (平成19年)

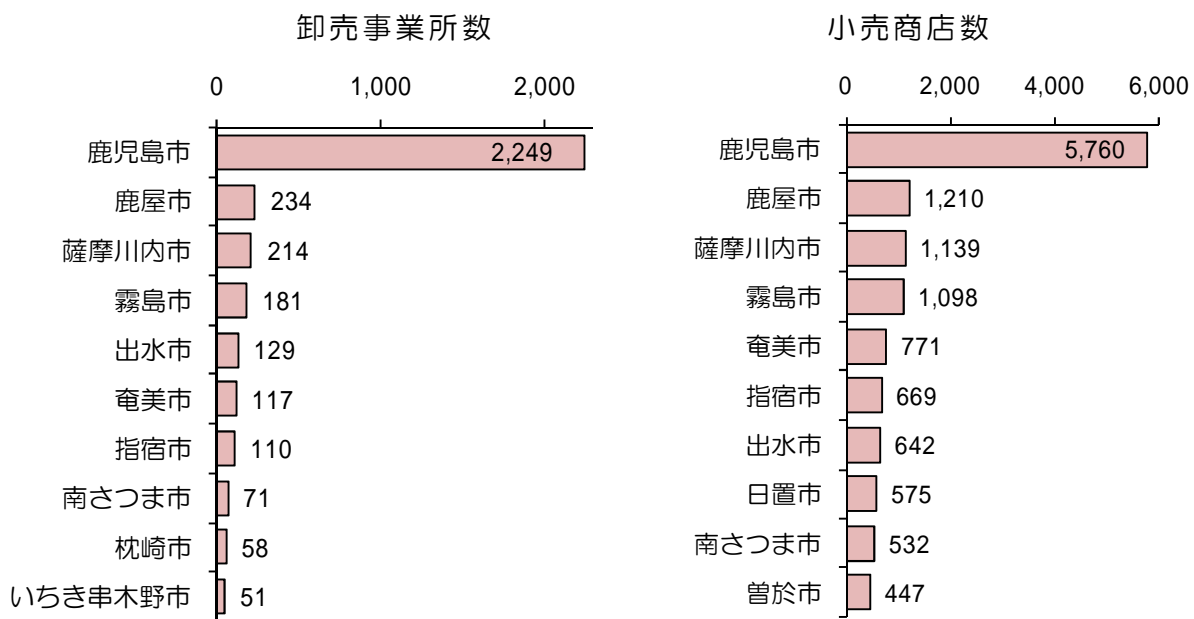
	事業所数		就業者数		年間商品販売額	
		全国順位	(人)	全国順位	(百万円)	全国順位
全国	1,472,658	-	11,685,048	-	548,237,119	-
鹿児島県計	23,858	21	145,886	24	4,026,665	23
業種別						
卸売業計	4,110	25	35,438	24	2,420,157	24
各種商品卸売業	20	18	210	21	8,666	24
繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	28	27	173	24	4,216	28
衣服・身の回り品卸売業	70	42	651	32	18,033	32
農畜産物・水産物卸売業	694	18	6,568	21	708,825	12
食料・飲料卸売業	594	22	6,312	16	416,569	20
建築材料卸売業	530	24	3,914	23	229,083	23
化学製品卸売業	145	26	1,025	27	62,952	30
鉱物・金属材料卸売業	169	28	1,366	29	158,441	31
再生資源卸売業	76	33	634	31	15,548	32
一般機械器具卸売業	344	26	2,543	28	110,572	32
自動車卸売業	298	20	2,565	24	95,616	27
電気機械器具卸売業	208	25	1,834	25	125,993	27
その他の機械器具卸売業	132	24	997	28	51,280	29
家具・建具・じゅう器等卸売業	103	37	727	36	25,309	34
医薬品・化粧品等卸売業	240	20	2,292	23	171,194	26
他に分類されない卸売業	459	25	3,627	24	217,859	25
小売業計	19,748	19	110,448	24	1,606,508	24
各種商品小売業	123	12	8,524	22	184,830	17
織物・衣服・身の回り品小売業	1,947	28	7,091	26	89,995	28
飲食料品小売業	7,848	16	47,142	22	556,705	22
自動車・自転車小売業	1,555	22	7,623	25	156,363	29
家具・じゅう器・機械器具小売業	1,722	20	6,796	26	118,372	26
その他の小売業	6,553	22	33,272	24	500,243	26
医薬品・化粧品小売業	1,392	19	6,616	20	102,496	23
農耕用品小売業	470	7	1,900	8	54,262	6
燃料小売業	1,344	16	6,781	23	200,578	25
書籍・文房具小売業	767	19	8,820	21	45,245	25
スポーツ用品・かん具・娯楽用品・楽器小売業	427	22	1,863	25	23,464	28
写真機・写真材料小売業	19	43	71	44	833	42
時計・眼鏡・光学機械小売業	324	19	1,029	22	10,006	24
他に分類されない小売業	1,810	26	6,192	30	63,358	38

2. 市町村別の状況

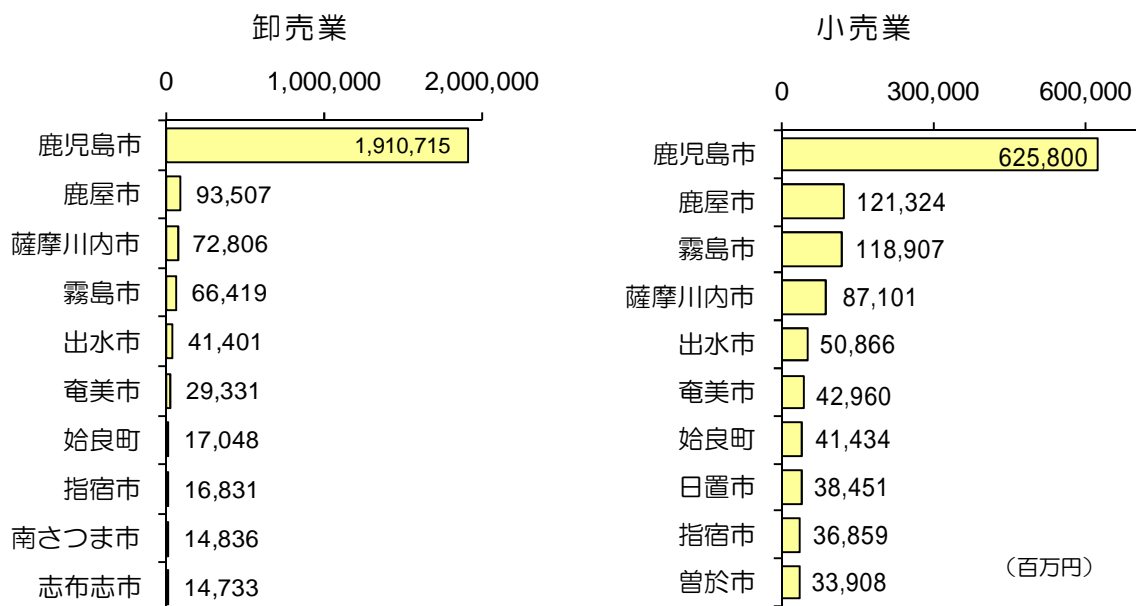
鹿児島県の事業所数をみると、卸売事業所の54.7%、小売商店の29.2%を鹿児島市が占めています。

年間商品販売額をみると卸売業の79.0%、小売業の39.0%が鹿児島市に集中しています。

【事業所(商店)数の上位10市町村】(平成19年)

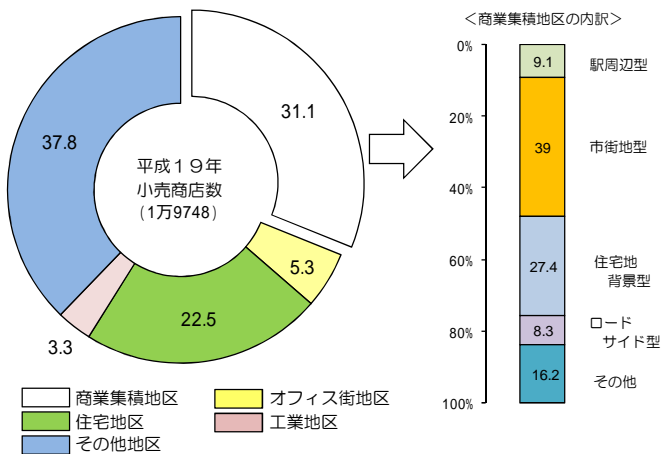


【年間商品販売額の上位10市町村】(平成19年)



3. 立地別にみる商店(小売業)

小売商店の立地をみると、その他地区に次いで、商業集積地区の割合が31.1%と高くなっています。商業集積地区の内訳では市街地型、住宅地背景型の割合は高くなっていますが、駅周辺型やロードサイド型の割合は10%以下で低くなっています。



	19年商店数	対14年比(%)
小売業計	19,748	11.6
商業集積地区	6,143	14.2
駅周辺型	558	4.5
市街地型	2,396	18.8
住宅地背景型	1,685	15.0
ロードサイド型	509	11.6
その他	995	16.0
オフィス街地区	1,048	10.8
住宅地区	4,437	12.0
工業地区	652	9.0
その他地区	7,468	10.7

4. 品目別年間商品販売額

品目別に年間商品販売額をみると、卸売品目では「食肉」、「他の食料・飲料」、「他の農畜産物・水産物」、「肥料・飼料」、「野菜」、「酒類」、「生鮮魚介」など農畜水産、飲食料関連が上位に入っています。

【販売上位10品目】(平成19年)

